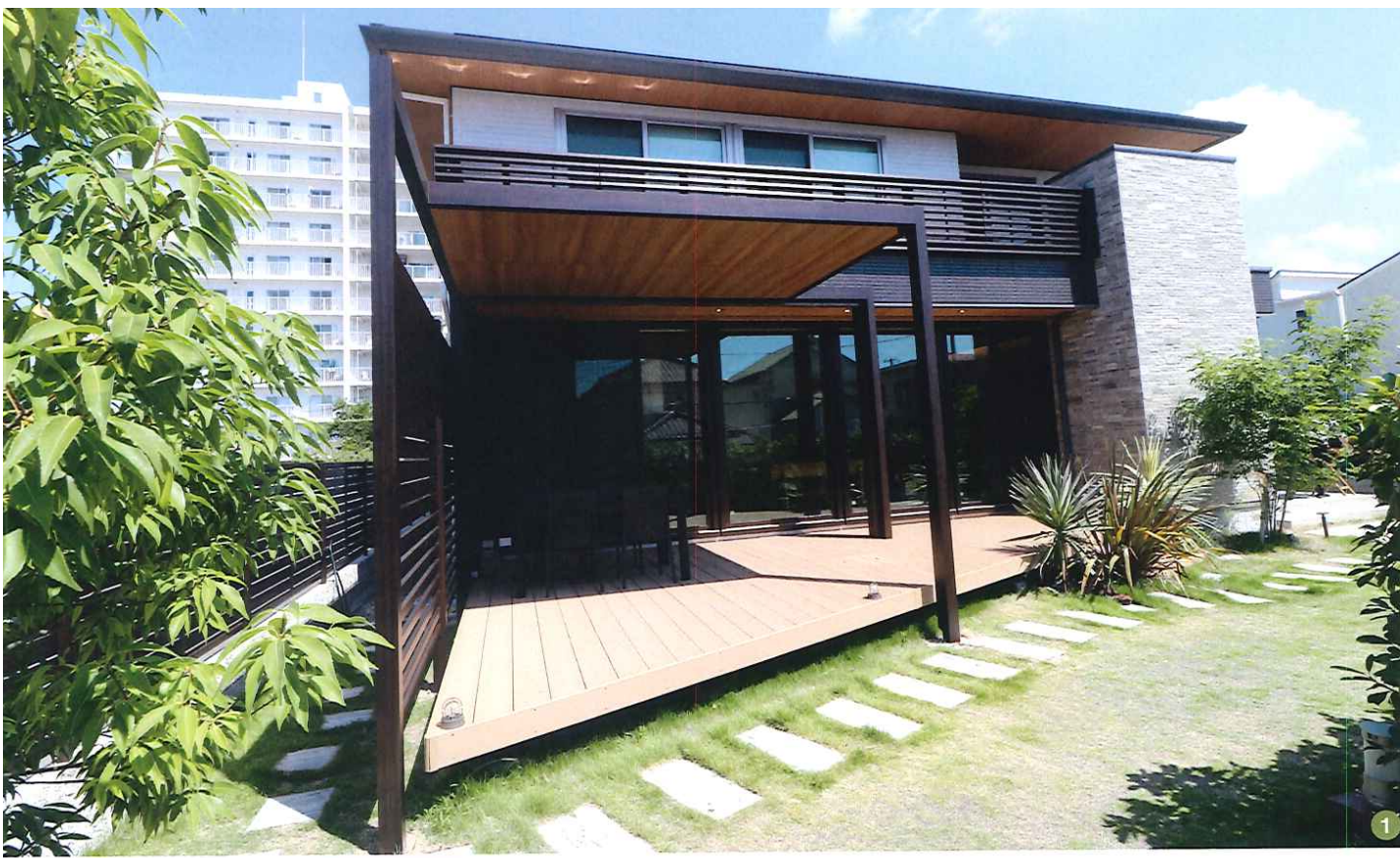


Style

6

屋根つきテラス&デッキがある快適なガーデン

視線と日差しをカットした 風が心地良いアウトドアリビング



①②デッキにつけた屋根の梁や天井の色は、建物に合わせてチョイス。後から取りつけたとは思えないくらい、外観に馴染んでいます。③ワンちゃんもリフォームを大喜び。屋根によってできた日陰に一直線に向かいます。



2

新たな構造物の追加によって既存のウッドデッキが、すてきなアウトドアリビングへと変身。ワンちゃんも含めたご家族で、昼も夜も楽しめるガーデンが実現しました。

隣地側には屋根と同じ「LIXIL」**「プラスG」**シリーズのスクリーンを設置。新設した屋根との相性はもちろん、敷地境界に使用しているフェンスと似た色をチョイスしたことで既存の構造物とも馴染んでいます。隙間があるタイプのスクリーンなので、視線はしっかり遮断しつつも、心地良い風が吹き込むのがうれしいポイント。

U邸のガーデンの特徴は、なんといっても大きなウッドデッキ。ところが、外からの視線や直射日光が気になって、せっかくのデッキを活用できていませんでした。
そこで、まずは直射日光対策として、デッキに屋根を設置。程良いサイズの屋根がウッドデッキに適度な日陰をつくります。夜になると、屋根のダウンライトが点灯。既存のウッドデッキに新設した照明とともに、夜のガーデンを幻想的に演出します。デッキの屋根は、天井も梁も建物に合わせた色をチョイス。後づけとは思えないくらい外観に馴染んでいます。

兵庫県U邸

施工面積	約10坪
施工期間	約10日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.112)
プランナー	堀川 敦生さん (P.108)

※使用商材
屋根=LIXIL「Gルーフリータイプ天井材つき」、目隠しスクリーン=LIXIL「Gスクリーン目隠しフェンスタイプ」

パース

作成=エクステリアデザイン神戸



3



後づけだとはわからないくらい完璧に馴染んだ、
テラス屋根とスクリーン



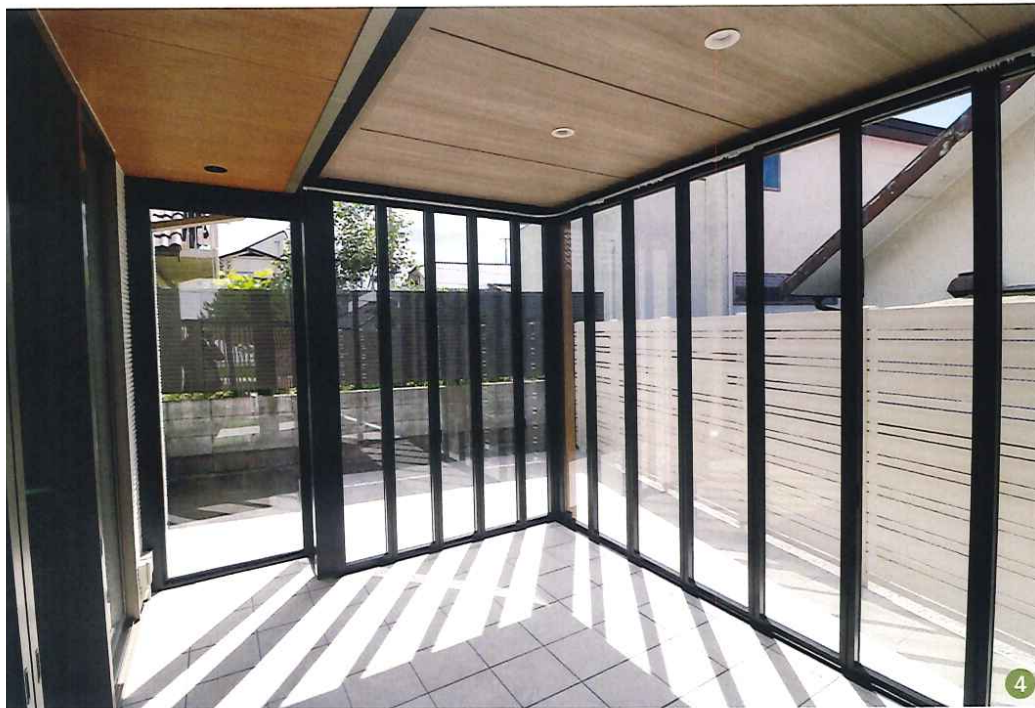
①～③外からの視線を防ぐために、隣地側には目隠しスクリーンを施工。隣地境界のフェンスと同じ色味なので、違和感なく馴染んでいます。④⑤新設した屋根の天井部分に照明を設置。夜ならではのガーデンの雰囲気を楽しむことができます。⑥直射日光の当たるウッドデッキから避難中のワンちゃん。⑦施工前のウッドデッキは、隣地からの視線と直射日光にさらされていました。

唯一無二の存在！

担当=浜口健太/ページデザイン=和田充美

憧れのガーデンルーム

ガーデンルームは「部屋」とも「テラス」とも「ガーデン」とも違う特別な存在。家族が集う憩いの空間になったり、ガーデンを楽しむための特等席になったり、洗濯物を干すための実用的なスペースになったり、臨機応変な活用ができるのは何にも変えがたいメリットです。ここでは、そんなエクステリアの憧れとも言えるガーデンルームを使った実例をご紹介します。



①ガーデン全景。タイルテラスとガーデンルームを施工し、それ以外の部分は人工芝で舗装しました。隣地との境界には目隠しフェンスを設置しています。②施工前のガーデン。③④ガーデンルームの内側。既存のダウンライトを活用できるように、特殊な方法で施工しました。

特注のガーデンルームで、軒下の空間が大変身



⑤目隠しフェンスに沿うように造作したタイルテラスと、その上に設置されたガーデンルーム。⑥⑦ガーデンルームは、建物とぴったり合うように製作した特注仕様です。⑧ガーデンルームでわんちゃんも快適に。



目隠しとガーデンルームがつくり出す
プライベート空間を楽しむガーデン

唯一無二の存在！憧れのガーデンルーム

兵庫県K邸	
施工面積	約20坪
施工期間	約50日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.112)
プランナー	堀川 敦生さん (P.108)

※使用商材
 ガーデンルーム= LIXIL「ジーマ特殊納まり」、目隠しフェンス= LIXIL「F&Fマイティウッドフェンス」、スクリーン= LIXIL「プラスGシリーズ 引戸 袖パネル ボードタイプ 縦格子」、門扉= LIXIL「開き門扉 ABTR1型」、タイルデッキ= LIXIL「タイルベスパクウォーツ」

愛犬の外への飛び出しや外からの視線を気にする必要のないプライベート空間の実現によって、家族が思いっきり楽しめるエクステリア&ガーデンになりました。

ガーデンには、目隠しフェンスに沿わせてタイルテラスを造作。そのタイルテラスの上に、建物の軒下とびつたり合うよう特注したガーデンルームを設置しました。軒下のダウンライトが上手く活用できるように特殊な方法で施工しています。

そこで、隣地境界には目隠しフェンスを設置して、道路側にはプラスGのスクリーンとフェンスを組み合わせた目隠しを設けました。サイズは大きいものの、建物外観とマッチしている上に縦格子タイプで抜け感があるため、圧迫感を与えることがありません。出入りのための引き戸は吊り式なので、下側にレールを設置することなく、快適な出入りが可能。引き戸には錠がついていて、セキュリティもばっちりです。

困うものがなく、オープンな空間になっていたK邸のガーデン。前面道路や隣地から丸見えな上に、外への飛び出しを警戒して愛犬を遊ばせることもできない空間になっていました。



①道路側には、LIXIL「プラスG」のスクリーンとフェンスを組み合わせた目隠しを設置。②③スクリーンの下側に隙間がないように施工したことで、愛犬が外に飛び出す心配がありません。④⑤出入り口には、下側にレールが必要ない吊り引き戸を採用。錠つきで、セキュリティ対策も万全です。⑥⑦施工前。⑧全景。大きなスクリーンを設置しながらも、建物と調和した程良い抜け感があることで、圧迫感のない仕上がりになっています。



Style 19

穏やかな気持ちにしてくれる和風の外構&お庭

建物とも調和した
和モダンのエクステリアと
広々としたガーデン

兵庫県Y邸

施工面積	約40坪
施工期間	約60日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.112)
プランナー	堀川 敦生さん (P.108)

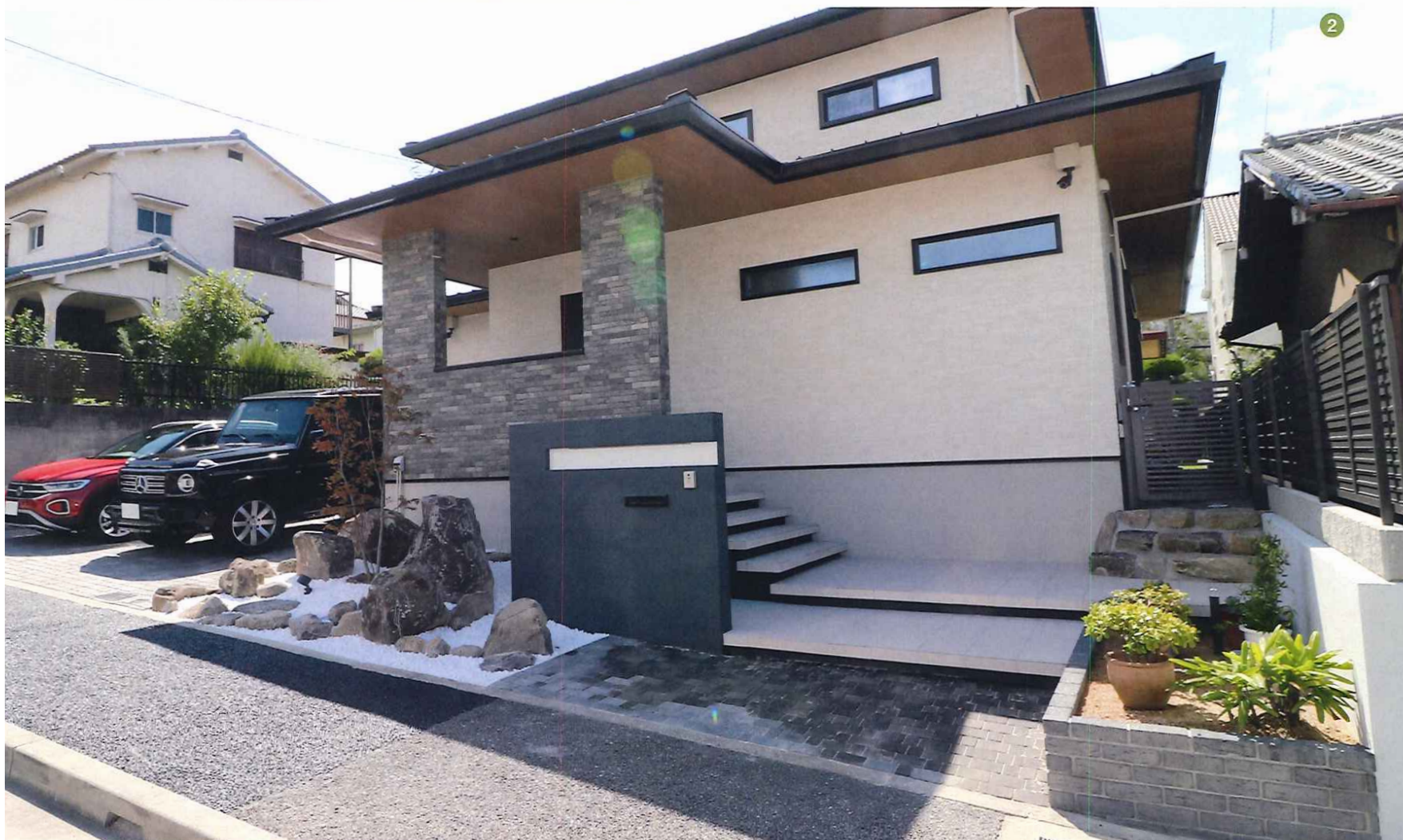
※使用商材

フェンス・デッキ・伸縮門扉・手すり= LIXIL「フェンス AB」「樹ら楽ステージ」「アルシャインII」「アーキレール」、インターロッキング=ユニソフ「カシミア」

パース 作成=エクステリアデザイン神戸



①ファサード。②庭石を並べた和庭園の空間が素敵な門まわり。



大きくて味のある庭石を生かした和モダンエクステリアです。庭石は白砂利と組み合わせることで、枯山水のような美しい空間になっています。シンボルツリーは1年中赤い葉をつけるノムラモミジ。
高級感のある白いタイルの浮き階段は、門柱と色合いを合わせて統一感のあるアプローチに。夜はライトアップで美しい風景をつくり出すと同時に、歩きやすい安全性も確保しています。
駐車スペースには意匠性の高いインターロッキングを敷き詰め、ヨーロッパの石畳風で重厚感のある仕上がりに。広々としたお庭は、メンテナンスフリーのウッドデッキと人工芝。ゴルフの練習やサッカーを楽しめるような空間になりました。またウッドデッキは座るとちょうどいい高さにしたので、ゆったり座りながらお子さんたちが遊ぶ姿を見守れます。
こだわりが詰まったエクステリア&ガーデンの完成です。



存在感のある庭石と白砂利が
美しい和庭園を表現

①浮き階段は、蹴上がり部分を門柱と合わせたモノトーン色に。夜には照明が灯ります。②庭石と白砂利を組み合わせた和庭園。シンボルツリーは1年中赤い葉をつけるノムラモミジ。③夜のライトアップ。



④⑤向かって左側にある駐車場の奥には伸縮門扉をとりつけ、その中にも駐車もできる多目的スペースを造作。⑥お庭はウッドデッキと人工芝。家族みんなが楽しめる空間です。⑦⑧施工前。



BEFORE



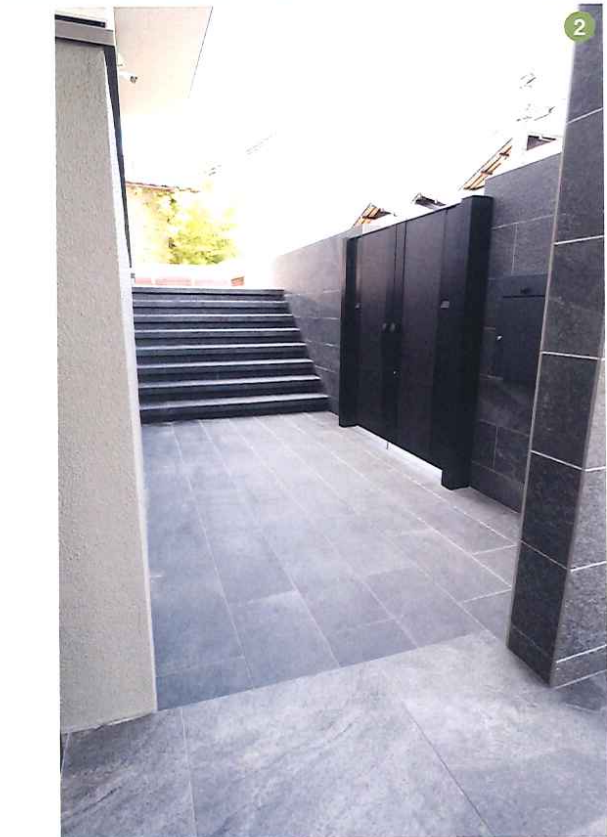
BEFORE





Style 23

景観と住みやすさを兼ね備えた建物と調和したエクステリア
**グレーで統一した
 格式高いクローズ新築外構**



※使用商材
 シャッター・カーポート・門扉＝三協アルミ「パレオ」「Uスタイルアゼスト」「Jモダン3型門扉」、駐車場敷材＝東洋工業「アルプスストーン」「オンリーワン ノワール」、宅配ボックス＝ユニゾン「ヴィコ B100」、アプローチ階段＝東洋工業「クオリーストーン」

兵庫県H邸	
施工面積	約30坪
施工期間	約60日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.112)
プランナー	堀川 敦生さん (P.108)

コンクリートを一切使わず、石とタイルで仕上げた重厚感のある外構。建物と色合いを合わせた統一感のあるデザインです。

門扉には300×600のタイルを使用しています。外から見えないように門扉や門扉を高く設計して、どこからも入れないように設計。中には防犯カメラを設置してしっかり防犯対策を行っています。

外側にタイルを貼った高級感のあるシャッターボックスは、シャッターの開閉音が静かなので、近隣にお住まいの方にも迷惑をかけることなくご使用できます。カーポートは人気の三協アルミ「Uスタイルアゼスト」で、シックな木目調パネルを採用。カーポートのダウンライトは6カ所入れたので、夜も明るく照らします。

アプローチは浮き階段に。下にライトをつけたので夜間の帰宅時も安心です。

夜間も映えるこだわりのエクステリアとなりました。



BEFORE



パース

作成＝エクステリアデザイン神戸



高さのある門塼や門扉で
防犯対策もバッチリ

- ①エクステリア全景。建物と色合いを合わせた、調和の取れたデザインです。
- ②アプローチは浮き階段。床面もすべて色味を合わせたタイル貼りです。
- ③施工前。
- ④シャッターゲートを閉めたところ。
- ⑤門扉は木調のアイテムをセレクト。グレーのタイルともマッチしています。
- ⑥シャッターゲート内には防犯カメラも設置。
- ⑦アプローチ階段上からの眺め。
- ⑧アプローチ階段にはバーライトを設置。夜間でも安心して昇り降りできます。
- ⑨夜のエクステリア全景。カーポートの天井に設置したダウンライトや表札のライトが夜の風景を美しく演出してくれます。



エクステリアの印象を大きく変える 駐車場リフォーム

建物の前面に広がる駐車場は、エクステリアの印象を左右する大切な存在。「車の購入にともなって駐車場が不足した」「愛車を守るためのカーポートがほしい」など、実際に住んでいる中でいろいろなニーズが生まれてくるのもまた駐車場です。この章ではそんな駐車場のリフォームに着目した実例を集めてみました。施工前後の画像を比較して、変化を感じてみてください。

担当=浜口健太 / ページデザイン=牧陽子



38

大きなカーポートの増設と建物との統一感を両立させたエクステリア

エクステリアの印象を大きく変える駐車場リフォーム

①カーポート。敷地を最大限活用できるように、奥行きが違う屋根を2枚組み合わせて使用しています。玄関へと向かうアプローチとステップには白の乱形石を使用。カーポートの奥には白いフェンスと門扉を設置して、ガーデンとのスペースを区切っています。②③施工前の門まわり。門柱とアプローチ、植栽があった部分を使って、駐車スペースを拡張しました。



パース

作成=エクステリアデザイン神戸

駐車場の増設がご希望だったTさん。既存の門柱と植栽、門扉の一部を撤去して、建物や既存の構造物ともマッチした門まわり&カーポートを構築するプランをご提案しました。

カーポートは三協アルミの「Uスタイルアゼスト」をチョイス。梁飛^はしという施工方法を使って、カーポートの柱が玄関への出入りに邪魔にならないように調整しました。奥行きが違う2種類のカーポート屋根を組み合わせることで、角が変形地になっているT邸の敷地を最大限活用できるように工夫。大きな車も余裕を持って駐めることができるカーポートになりました。その奥には白のフェンスと門扉を設けているため、車を駐車していない時も、ガーデンまで視線が入らないようにしています。

汚れていた既存の門扉は、白色に塗装し直し、その門扉と植栽の一部を撤去。そのスペースを使って、新たな門柱を設置しました。門柱には建物の外壁を意識した白のタイルを使用。玄関とカーポート、前面道路との間には白系の乱形石でアプローチを形成しています。白を基調としたガーデンの雰囲気を変えることなく、カーポートの設置にともなって新たな動線をデザインしました。

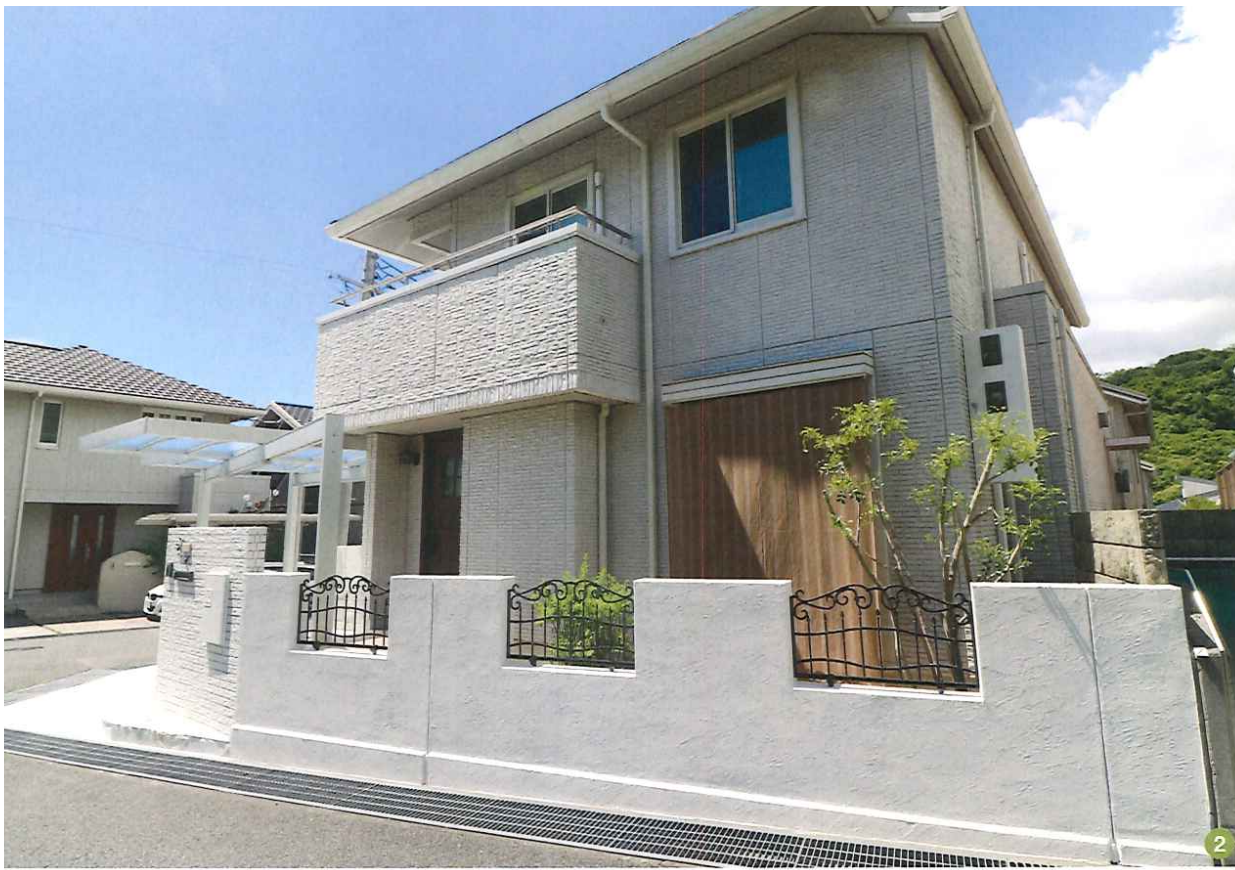
駐車場の増設という希望をしつかり取り込んだ、住宅とマッチした統一感のあるエクステリアが完成しました。

兵庫県T邸

施工面積	約25坪
施工期間	約40日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.112)
プランナー	堀川 敦生さん (P.108)

※使用商材

カーポート=三協アルミ「Uスタイルアゼスト」、門柱=コンクリートブロック+アイカ「ジョリパット」、フェンス=F&F「マイティウッドプレミアム」、門扉=F&F「マイティフィット門扉プレミアム」



①建物外壁に似たタイルを採用した、リフォーム後の門柱。②既存の門塀はきれいな白色に塗り直し、その一部を削ったスペースに新たな門柱を施工しています。

梁飛ばしの施工で確保した、玄関前の広々スペース

パース

作成=エクステリアデザイン神戸



③カーポートの設置には梁を延長する「梁飛ばし」という施工方法を採用。柱が玄関の出入りを邪魔することがないように工夫をしています。④大きな車を駐めても玄関への動線がしっかり確保できる、広々としたカーポート。⑤全景。建物や、既存の門塀ともマッチするファサードに生まれ変わりました。⑥施工前の全景。

